

◎7月10日(日)開催 第3191回例会  
単独例会 ヒヨコ夏山・トレーニングⅡ

「裏六甲から表六甲へ縦走トレーニングⅡ」

布引支部 弓削 圭子

今日は有馬三山の縦走に行ってきました。  
8時に有馬温泉に集合です。いつもなら有馬  
へは下山する機会が多いので、有馬側から登  
るのはとても新鮮でした。どんなコースなの  
か予備知識もなく、結構アップダウンがある  
という情報は参加する寸前に知りました。

登山口は少し分かりづらいところでワクワク  
気分のスタートです。明け方までの雨と高め  
の気温で、湿気がすごい！ はじめの休憩の  
落葉山のお寺(妙見堂)ですすでに汗だくに。

(\*\_\*) !! 雨上がりの霧や濡れて輝く木の  
葉には癒されますが、兎に角ひたすら登りに  
登ります・・・(◡\_◡)

わたしの中のピークは灰形山でした。そこは  
キツイよ！と聞かされていたけど、やはり辛  
かった。すごい顔して辿りついたと想像でき  
ます!!(◡\_◡)(\*\_\*) 倒れこむ寸前レベルで  
したが、みなさまは楽しく談笑、すごいで  
す。



有馬三山・2番目の山/灰形山(619M)



可愛い石のモニュメント

そしてそこから有馬三山の最後のお山湯槽谷  
山(ゆぶねだにやま・801M)までの登りの  
長かったこと!!未だ?...未だ??...  
え~かげんにして!!...そしてついに登  
頂。



一息入れろ~な!



有馬三山・3番目の山/湯槽谷山(801M)

メロメロになってぶっ倒れそうになりましたが「お昼を軽く食べましょう！」と神のお助けのお声？ 何を食べたのか？思い出す余裕もないですよ！

その後も登り下りを繰り返し、そしてとうとう極楽茶屋跡の裏側にある大好きなブナ林に到着です／＼(o^o)＼ 兎に角歩きがいのある上り下りの多い登山道でした。

トレーニングでしょうか、他のいくつかのグループのみなさん方もいい顔をされていて、満足感のあるコースなのでしょうね。この素敵なブナ林で休憩し、お昼ご飯の2回目？を頂く予定だったのですが、草が濡れている為、少し西へ行った石畳の濡れていない場所で休憩に入りました。（ホッ！！）



夏山装備品の説明（会長のザックの中身）

ニューサークルの先輩さんたちは親切で優しく、山歩きに役立つことや、山行の経験など色々と話して下さい、大変助かります。食事を終えるころ吉野会長が、ご自分のザックの中身を全て出して皆さんに見せて下さいました。経験の浅い私は日帰りのハイキング感覚の装備しかしていませんでしたが、山で二泊も三泊もするとなると、色々とするものと大変参考になりました。

（おさらいしておきます！！）

休憩と食事で疲れも気力も随分と戻りました。ここからは車道沿いに歩き、六甲高山植

物園やオルゴール館を横目で見ながら記念碑台まで歩きました。途中、瓢箪池と言う池に咲いていたスイレン（睡蓮）に心を癒されました。



スイレン

記念碑台でトイレ休憩後、東方面へ帰られる方と、ケーブル利用で下山の方、そして、アイスロードを下って下山する方の3グループに分かれ解散しました。

私はアイスロードから下山される吉野会長や渡田リーダーについて行きました。アイスロードに入るなりキツリフネやトラノオに会うことが出来ました。



キツリフネ



トラノオ

画像は花のネット画像より

下るにつれ木が伸び放題で、だんだん足元も見えにくくなっていたり、終始気の抜けない下りでした。最後は謎のトンネルを通り抜けてケーブル下に到着しました。

一日中、滝のような汗をかき、下りでも汗は流れ続け、今季1番のデトックスができました／＼(o^o)＼

滝といえば、途中の滝で会長と渡田さんは  
しっかり水と戯れ、スッキリされていまし  
た。男性はいいですね！。

いつも変化に富んだルートで楽しませても  
らえて感謝です。

本当にありがとうございました。

天 候 曇りのち晴れ

参加数 18名

写真提供：勝田 徹（旗振）

吉野 宏（布引）